

Bulletion of Kagoshima
Prefectural Archaeological Center

From JOMON NO MORI

No. 13 CONTENTS

A case of stone producing area at the Simazu family graveyard
of the Satsuma domain and a soul grave.

Tadahiro Kurokawa

About a syone wall Kagoshima castle after Genroku.(2)

Shiro Abiru

Producing area tilea made in Mashiki Town,Kumamoto Prefecture.

Shiro Abiru

〈Introduction of materials〉

Product made of fang from Euchi Shell mound.

On the Way Class Practice.

Tatsumi Yubasaki

View for the Archaeological Cultural Prorerties Management
in Kagoshima Prefecture based on Statistical Data

Kouichirou Mori

Annual of Kagoshima Prefectural Archaeological Center of the 31th year in Heisei & 1st year in Reiwa

Kagoshima Prefectural Archaeological Center
March 2021

研究紀要・年報

縄文の森から

From JOMON NO MORI

第13号

薩摩藩主島津家墓所における石材産地の一事例と招魂墓
黒川 忠広

鹿児島城跡元禄以降の石垣について(2)
阿比留 士朗

熊本県益城町所在土山瓦生産地について
阿比留 士朗

〈資料紹介〉江内貝塚出土の牙製品

ワクワク考古楽(授業支援)の実践について
湯場崎 辰巳

統計資料からみる鹿児島県の埋蔵文化財保護の
これまでと今後の展望
森 幸一郎

平成31・令和元年度 年報

鹿児島県立埋蔵文化財センター
2021.03

研究紀要・年報

縄文の森から

第13号

二〇二一

鹿児島県立埋蔵文化財センター

『縄文の森から』第13号 目次

薩摩藩主島津家墓所における石材産地の一事例と招魂墓

黒川 忠広・・・・ 1

鹿児島城跡元禄以降の石垣について（2）

阿比留 士朗・・・・ 9

熊本県益城町所在土山瓦生産地について

阿比留 士朗・・・・ 14

〈資料紹介〉 江内貝塚出土の牙製品

・・・・ 19

ワクワク考古楽（授業支援）の実践について

湯場崎 辰巳・・・・ 21

統計資料からみる鹿児島県の埋蔵文化財保護の
これまでと今後の展望

森 幸一郎・・・・ 31

平成31・令和元年度年報・・・・ 45

平成31・令和元年度
年 報

県立埋蔵文化財センター
第一調査系の成果(県事業関係の調査)

発掘調査

No	遺跡名	所在地	事業主体	起回事業名	調査の種類	調査対象 表面積 (㎡)	調査 期間	時代	遺構	遺物	注目される成果	担当者
1	高熊山 激戦地跡	伊佐市	県教育 委員会 文化財課	西南戦争を掘り、 学ぶ	確認	200	5月 ～ 6月	1877年 (明治10年)	堡壘跡9基(半円型8基・ タコツボ型1基)	銃弾(スナイデル銃・エン フィールド銃・ツナール 銃)、薬莖	・良好な状態で堡壘が残 存。 ・堡壘の構造が判明。 ・銃弾、薬莖が出土。	湯場崎 松山
2	笠取戦跡	霧島市					200	11月	1877年 (明治10年)	堡壘跡7基(半円型3基・ タコツボ型4基)		針金、釘、古銭、鉛、鉄 塊
3	廣牧遺跡	鹿屋市				6,506	6月 ～ 1月	縄文後期		土器(市来式)、石鏃	・縄文時代晩期～弥生時 代前期までの多種類の 土器が出土。 ・石斧集積遺構を含む打 製石斧が多く出土。 ・当時の集落周辺部の生 活を知る上で重要。 ・弥生時代中期後半～後 期では大隅半島の特色 である土製勾玉が出土。	西野 (民活)
								縄文晩期		土器(黒川式)、打製石 斧、剥片		
								弥生早期～ 前期	打製石斧集積遺構1基、 溝1条、炉跡1基(B区)	土器(刻目突帯文)、剥 片石器、打製石斧		
								弥生中期 後半 ～後期	竪穴建物跡1棟、遺物集 中部1か所、ピット	土器(山ノ口Ⅱ式、高付 式)、土製勾玉、石包 丁、磨製石鏃、磨石、砥 石、剥片石器、打製石斧		
								弥生 ～古墳	土坑2基			
								古墳		土器(東原式)		
								古代	ピット、溝13条	土師器、須恵器		
4	久保田牧 遺跡	鹿屋市	土木部 道路建設課	(主)鹿屋吾平 佐多線(吾平 道路)整備	本調査	4,630	6月 ～ 1月	縄文早期	集石4基	礫器、打製石斧、打製石 鏃、磨製石鏃、貝殻痕 文土器、磨石	・古墳時代の竪穴建物跡 を6基検出。うち1軒は長 軸約10m程の大型の規 模で、遺構内から炭火材 や棒状礫、多量の高坏を 出土。 ・古代の掘立柱建物跡を 4軒検出。うち1軒は、約 50mを超える大型の総 柱掘立柱建物跡。 ・中世の掘立柱建物跡を 14軒、溝状遺構が9条 検出。	徳永 湯場崎 大久保 (民活)
								縄文中期	土坑10基、敲石集積1 基、集石1基、土器集中 1基、石器製作跡	土器(条痕文、野久尾 式)、石鏃、石匙、磨石、 敲石、環石、打製石斧、 磨製石斧、チップ		
								縄文晩期	土坑4基	土器(黒川式)		
								弥生		土器(山ノ口式)		
								古墳	竪穴建物跡6軒、土坑1 基	土器(成川式、丹塗)、須 恵器、紡錘車、鉄製品、 棒状礫、炭化材、石鏃		
								古代	掘立柱建物跡4軒、土坑 1基	土師器、土器(黒色A 類、黒色B類)、須恵器、 甎、墨書土器、土鏃、土 師器(甕)		
								古代以降		ピット多数		
	古代～中世	土坑1基										
	中世	掘立柱建物跡14軒、溝 状遺構9条、土坑4基、 埋設土器1基	青磁、滑石製石鍋片、東 播系須恵器、土師器、陶 磁器、古銭(洪武通宝)、 刀子									
	猫塚遺跡						520		縄文早期	集石1基	土器(石坂式、下刺釜 式、壺ノ神式、平袴式)、 スクレイパー、石鏃	・縄文時代早期の集石を 1基検出。
縄文前期										土器(轟B式)	・池田降下軽石層とアカ ホヤ火山灰層に挟まれた 包含層から轟B式土器が 出土。	
古墳									土坑1基	土器(成川式)		

県立埋蔵文化財センター
第一調査系の成果(県事業関係の調査)

報告書作成・整理事業

No	遺跡名	所在地	事業主体	起回事業名	調査の種類	調査対象 表面積 (㎡)	調査 年度	時代	遺構	遺物	注目される成果	担当者	
1	「河口コレクション」 (出水貝塚刊行)	出水市	県教育委員会 文化財課	「河口コレクション」 整理活用	整理 報告書 刊行			北薩	遺跡名: 出水貝塚(出水市)	・縄文中期～後期初頭の人骨が良好な状態で出土。 ・縄文中期～後期の土器が層位的に出土。 ・押型土器が下層(黒色土層)にまもって出土。	松山 大保 湯場崎		
								南薩	遺跡名: 上加世田遺跡・高橋貝塚(南さつま市)				
								鹿児島・日置	遺跡名: 市来貝塚(いちき串木野市)、黒川洞穴				
								始良・伊佐	遺跡名:				
								大隅	遺跡名:				
2	中津野遺跡	南さつま市	土木部 道路建設課	一般道路国道270号(宮崎バイパス)改良	整理 一部 報告書 刊行		H18 ～ H21	旧石器	礫群7基、土坑2基	ナイフ形石器、スクレイパー、石錐、石核	・縄文前期末～中期初頭の土器が出土。	鮫島 大保 湯場崎	
								縄文 草創期		土器			
								縄文 早期	集石2基	土器(吉田式、平裾式)、打製石鏃、二次加工剥片、打製石斧、磨製石斧、磨石、敲石			
								縄文 前期	集石3基、土器集中1か所	土器(管畑式、深浦式、糸痕文系)			
								縄文 中期		土器(春日式、船元式)			
								縄文 後期	集石2基、土坑3基、石器製作跡1か所	土器(指宿式、松山式、市来式、西平式)、打製石鏃、異形石器、石匙、スクレイパー、石錐、打製石斧、磨製石斧、磨石、敲石、礮器、石皿、舟形軽石製品			
								縄文 晩期		土器			
								弥生	竪穴建物跡1軒	土器(高橋式、入来式)、石鏃、スクレイパー			
								古墳		土器(成川式、線刻)			
								古代		土師器、須恵器			
								中近世	掘立柱建物跡7軒、土坑6基、炉跡3か所、溝状遺構8条、道跡7条	土師器、白磁、青磁、染付、薩摩焼、陶磁器、磁石、洪式通宝			
								H25 ～ H29	縄文 前期				土器(管畑式)
									縄文 中期				土器
									縄文 後期	集石2基、土坑2基、立石1基、遺物集中(土器9、軽石製品1、石斧1、メンコ1)、埋設土器1基			土器(指宿式、磨消糸、松山式、市来式、丸尾式、西平式)、石器(石鏃、石匙、スクレイパー、擦切石器、異形石器、打製石斧、磨製石斧、磨石、敲石、石皿)、軽石製品、円盤状土製品
									縄文 晩期				土器(黒川式、突帯文)
									弥生	竪穴建物跡5軒、土坑17基、集積1基、溝状遺構1条			土器(板付式、高橋式、入来式、山ノ口式、須玖式、黒髪式、免田式)、石器(石鏃、石包丁、打製石斧、磨製石斧、磨石、管玉、木製品(三叉鏃、ハンゴ、大型木製品)
									古墳	溝状遺構1条			土器(中津野式、成川式)、木製品(鏃)
									古代				土師器、須恵器、木製品(鳥形、曲物)
									中近世	掘立柱建物跡7軒、溝状遺構23条、帯状硬化面1条、竈遺構3基、大型土坑4基、土坑7基、暗渠遺構、杭列20列程度、足跡状遺構、柱穴			土師器、中世須恵器、白磁、青磁、染付、古瀬戸、常滑焼、薩摩焼、鞠の羽口、寛永通宝、敷組遺構、敷丸太、杭、下駄、滑石製品(石鍋、バレン状製品)
									時期不明	土坑3基、柱穴			鉄製品、鉄滓

県立埋蔵文化財センター
第一調査系の成果(県事業関係の調査)

No	遺跡名	所在地	事業主体	起回事業名	調査の種類	調査対象 表面積 (m)	調査 年度	時代	遺構	遺物	注目される成果	担当者
3	木佐木原 遺跡	始良市	土木部 道路建設課	主要地方道 伊集院蒲生 溝辺線改良	整理 報告書 刊行			縄文中期～ 後期	土坑1基, 炉跡1基	土器(轟・曾畑式, 春日式, 中尾田Ⅲ類, 並木式, 阿高式, 大平式, 岩崎上層式(宮ノ迫式), 中津式, 出水式, 南福寺式, 指宿式), 石鏃, 石核, チップ・フレーク, 磨石, 敲石, 石皿, 軽石製品, 打製石斧, 磨製石斧ほか 土器(弥生前期, 成川式)	・縄文中期後半～後期前半の遺物が大量出土。 ・古代の土師器焼成遺構を検出。	黒木 宮崎
								弥生・古墳				
								古代	竈1基, 土師器焼成遺構1基	土師器, 須恵器, 土鏃		
								中世	竪穴建物跡1軒, 掘立柱建物跡2軒, 土坑5基, 竈1基, 柱穴100基	土師器, 須恵器, 中国陶磁器, 国産陶器(備前), 瓦質土器, 五輪塔(宝珠)		
								近世	土坑1基, 溝状遺構	薩摩焼, 陶磁器		
4	川上遺跡	鹿屋市	土木部 道路建設課	(主)鹿屋吾平 佐多線(吾平道 路)整備	整理		H30	縄文早期後半		土器(早期末条痕文, 苦浜式, 塞ノ神A・B式, 平栴式), 打製石鏃	・量は少ないが縄文時代早期後半の土器がまとまって出土し, 多くの土器片が接合した。	宗岡 浅田
								弥生	円形周溝1家, 散磔1か所			
	縄文早期後半							石鏃製作跡4か所, 集石3基, 散磔6か所, 炭化木集中2か所	土器(手向山式, 平栴式, 塞ノ神A・B式, 右京西式), 打製石鏃, 石匙, 磨製石斧片			
	弥生								土器(山ノ口式, 線刻)			
	古墳							道跡7条	土器(成川式(中津野式))			
	古代							道跡1条				

県立埋蔵文化財センター
第二調査係の成果(県事業関係の調査)

発掘調査

No	遺跡名	所在地	事業主体	起回事業名	調査の種類	調査対象 表面積 (㎡)	調査 期間	時代	遺構	遺物	注目される成果	担当者
1	山ノ段遺跡	出水市	県教育 委員会 文化財課	県内遺跡 事前調査	確認	20,270 (7,474)	5月	縄文 弥生	—	土器(弥生, 縄文早期, 縄文晩期), 須恵器, 黒曜石フレーク, 陶磁器, テップ, チャートフレーク	・調査範囲の北側に, 土石流の痕を確認した。調査範囲南側の土石流の影響が少ない地点では弥生～縄文時代早期の遺物が出土した。	隈元 阿比留
	久保田牧 遺跡	鹿屋市				18,740 (7,245)	9月	縄文 弥生 古墳 古代	溝状遺構, ビット群, 竪穴建物跡?	土器(成川式, 刻目突帯文, 赤色, 弥生, 黒川式, 条痕文), テップ, 打製石鏃, 磨石片?, 薩摩焼, 須恵器, 土師器, 不明土製品, 石匙, 打製石斧, 石器未製品?, 高杯, 不明土器	・縄文時代早期～古代の遺構, 遺物を確認した。	隈元 鮫島 阿比留 三垣
						16,940 (15,000)	2月					
北山遺跡	阿久根市	28,840 (9,500)	12月	縄文 古墳 古代 中世 近世	土坑1基, ビット1基(IV層) 土坑1基(VIa層上面) 焼土跡1基(IIb層) 土坑2基(III層上面) 土坑1基(VIa層上面) 土坑1基, ビット1基(VIa層) 土坑4基(VIa層) 土坑1基, ビット1基(IV層) 焼土跡1基(IIb層) 土坑4基, ビット5基(III層上面)	青磁, 滑石, 黒曜石, チャート(IV層) 青磁(I層) 土器(加葉山式, 成川式), 土師器(IIb層) 土器(成川式, 瓦質), 土師器, 須恵器(I層) 土器(縄文, 成川式, 瓦質), 打製石鏃, 磨石, 須恵器, 土師器, 白磁, 青磁, 鉄滓, 鑊の羽口, 陶器, 染付, 黒曜石, チャート(IIa・b層) 土器(成川式), 土師器(I層) 染付(I層) 土器(縄文)(早期? IV層) 陶器, 染付(IIa層) 土器(瓦質), 磨製石製品, 須恵器, 土師器, 鑊の羽口, 鉄滓, 白磁, 青磁, 黒曜石, チャート(IIa・b層) 土師器, 染付(IIa層) 土師器, 染付, 陶器, 鉄滓(IIa層) 染付(I層) 土器(瓦質), 染付(IIa層) 染付(I層)	・製鉄・鍛冶に伴うと考えられる鉄滓が多数出土した。	隈元 加世田 大久保				
2	鹿児島 (鶴丸)城跡	鹿児島市	文化振興課 様門等建設 推進室	鶴丸城跡 保全整備		78	7月 ～ 9月	近世	石組排水溝, 地業跡, 礎敷, 石列	瓦, 陶磁器	・藩政期の石組, 排水溝(雨落溝), 地業跡, 礎敷等を確認した。	山崎 藤崎 阿比留 永濱 三垣
								近世～近代	石列, 硬化面	瓦, 陶磁器, 薬瓶, 化粧品瓶, 煉瓦等, 陶製土管		
								近代	第七高等学校時代のプールに付帯する配管, 漆喰で固められた硬化面, 敷石	近代鉄弾, 陶製管		
3	牧B遺跡	曾於市	土木部 道路建設課	(一)飯野松山 都城線(末吉 道路)整備	本調査	2,000	6月 ～ 10月	縄文早期	土坑6基, 埋設土器1基	土器(石坂式, 下剥峯式, 押型文, 塞ノ神式), 打製石鏃, スクレイパー, 磨石	・縄文時代後期の御領式土器及び軽石を伴う円形状の竪穴建物跡1軒を検出した。	加世田 阿比留 大久保
								縄文後期	竪穴建物跡1軒	土器(中岳II式, 御領式), 磨石		
								縄文晩期	ビット1基	土器(入佐式), 打製石斧, 打製石鏃		
								弥生	—	土器(弥生, 刻目突帯文)		
								古代	土坑1基, ビット1基	土師器, 土器(黒色A類)		
								近世以降	溝状遺構2条	陶器		

県立埋蔵文化財センター
第二調査係の成果(県事業関係の調査)

報告書作成・整理作業

No	遺跡名	所在地	事業主体	起回事業名	調査の種類	調査対象 表面積 (㎡)	調査 年度	時代	遺構	遺物	注目される成果	担当者
1	原村遺跡	曾於市		(一)飯野松山 都城線(末吉 道路)整備	整理	-	H30	旧石器		角錐状石器、フレーク、 チップ	・縄文時代早期の多くの 型式の土器が出土して いる。縄文時代後期の 竪穴建物跡2軒からは、 中岳Ⅱ式、御領式土器 が出土しており、後期後 葉頃のものと考えられ る。	隈元 三垣 加世田
								縄文早期	竪穴建物跡2軒、連穴土 坑2基、落とし穴2基、集 石41基、土坑14基	土器(岩本式、前平式、加 栗山式、吉田式、倉園B 式、石坂式、押型文、下 剥峯式、辻タイプ、桑ノ丸 式、五十市式、平裕式、 塞ノ神A・B式、苦浜式)、 打製石鏃、石槍、スクレイ パー、局部磨製石斧、打 製石斧、環状石斧、石 皿、環状石製品、砥石、フ レーク、チップ、石核		
								縄文前中期	落とし穴5基、土坑2基			
								縄文後期	竪穴建物跡2軒、土坑13 基、溝状遺構1条	疑似磨消文縄文土器、土 器(中岳Ⅱ式、御領式、上 加世田式)、打製石鏃、磨 石、線刻磯、フレーク、 チップ		
								縄文晩期	-	土器(入佐式、黒川式)、刻 目突帯文、組織痕)、打製 石鏃、打製石斧、磨製石 製品、フレーク、チップ		
								弥生	土坑2基	土器(高橋Ⅱ式、入来Ⅰ 式、入来Ⅱ式、山ノ口Ⅰ 式、瀬戸内系)、磨製石 鏃、勾玉		
								古墳	土坑1基	土器(成川式)、鉄鏃		
								古代	土坑1基、製鉄関連遺構 1基	須恵器、土師器、韃の羽 口、鉄滓、軽石		
								中世	土坑2基、溝状遺構1条	白磁、青磁		
近世	土坑2基、溝状遺構12条	染付、薩摩焼、寛永通 宝、煙管										
2	宇都上遺跡	志布志市	土木部 道路建設課	(主)志布志 福山線 (有明志布志 道路)整備	整理 報告書 刊行	-	H30	旧石器		剥片(黒曜石製)	・縄文時代早期は、多く の型式の土器と集石を 中心とした遺構が検出さ れている。中世は、大型 土坑内から陶磁器や多く の石製品が出土した。中 でも、タイ製陶器は注目 される。	藤島 (民活)
								縄文早期	集石33基、土坑7基、落 とし穴1基	土器(前平式、加栗山式、 小牧3A式、礼ノ元式、別 府原式、石坂式、下剥峯 式、桑ノ丸式、橋内押型 文、手向山式、塞ノ神A・ Ab式)、局部磨製石鏃、 磨製石斧、削器、磨石、 石核、剥片		
								弥生	-	土器(高橋式、入来式)		
								古墳	-	土師器		
								中世	大型土坑2基、土坑2 基、溝状遺構4条、硬化 面1条	土師器、土師質土器、青 磁、白磁、染付、中国製 陶器、タイ製陶器、常滑 焼、瀬戸壺、備前焼、鉢・ 壺、東播磨須恵器、軽石 製品、大型石製品(五輪 塔・板碑・石臼等)、砥石、 鉄製品		
								近世	石塔1基、溝状遺構2 条、土坑4基	染付(肥前系)、薩摩焼 (壺・碗・備前焼(苗代川・龍 門司系)、煙管、硯		
								時期不明	杭列2条			
見俣遺跡				(主)志布志 福山線 (志布志道 路)整備	整理	-	H25 H30	旧石器	-	磨石、敲石	・縄文時代中期の落とし 穴3基と縄文時代後期と 考えられる溝状遺構(道 跡)が検出されている。	
								縄文早期	集石1基、土坑10基	土器(吉田式、石坂式、下 剥峯式)、石鏃、石核		
								縄文中期	土坑1基、落とし穴3基	石鏃、石皿		
								縄文後期	溝状遺構(道跡)1条	土器(丸尾式、中岳Ⅱ式、 幸川式、西平式)、石鏃、 石匙、石錐、打製石斧、 磨石、敲石		
								弥生 早・後期	-	土器(突帯文、高付式)		
								時期不明	土坑2基、溝状遺構1 条、硬化面1条			

県立埋蔵文化財センター
第二調査系の成果(県事業関係の調査)

No	遺跡名	所在地	事業主体	起回事業名	調査の種類	調査対象 表面積 (m)	調査 年度	時代	遺構	遺物	注目される成果	担当者
3	鹿児島 (鶴丸)城跡	鹿児島市	文化振興課 榎門等建設 推進室	鶴丸城跡 保全整備	整理 一部 報告書 刊行	-	H26 ～ H30	中世	-	青磁、青花	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣背面の排水溝、裏込め、石畳の検出。 ・御兵具所、張番所跡の基礎の検出。 ・西南戦争時の石垣に残された銃・砲弾痕 ・瓦の分類 	藤崎 山崎 永濱 阿比留
								近世	御榎門部(礎石、地葉、三和土、石畳、暗渠排水溝等) 本丸内(暗渠・開渠排水溝、石垣裏込め、石畳、瓦溜まり等) 御兵具所跡(建物基礎、排水溝、礎石、三和土、焼土跡等) 御兵具奉行張番所跡(根石、排水溝等) 能舞台橋掛かり	瓦(軒丸・軒平・平・丸・軒棧・棧・棟等)、陶磁器(青花・青磁・染付・陶器等、碗・皿・瓶・壺・急須・猪口・茶入れ等)、土器、石製品(日時計、砥石等)、金属製品(寛永通宝、釘、煙管等)		
								近代	銃弾・砲弾痕、錆鉄管、天文観測室基礎	瓦(軒棧・棧等)、陶磁器(薩摩焼等)、石製品(硯島津珍彦銅像銘板、岩崎行親銅像台座等)、金属製品(鉛弾、砲弾片、鉛等)、ガラス製品(瓶、容器等)		
								現代	テニスコート跡?	瓦(軒棧・棧等)、陶磁器(軍用食器、碗、皿、壺等)、ガラス製品(瓶、容器等)		
								時期不明	-	金属製品(不明鉄器、銅製品等)		

市町村支援

No	市町村名	遺跡名	支援要件	時代	注目される成果・支援内容等	市町村担当	センター担当者
1	南さつま市	上加世田遺跡	整理作業 報告書作成 (市内遺跡発掘調査等事業)	縄文	【支援内容】 ・河コレ資料借用作業 ・報告書作成支援 ・報告書掲載遺物写真撮影	松崎 美咲	前迫 亮一 中村 和美 三垣 恵一 永瀧 功治 黒木 梨絵 鮫島 えりな 森 幸一郎
		中津野下原遺跡	確認・本調査 (金峰学園新校舎建設)	—	【支援内容】 ・市教育総務課・市建設課金峰中学校文化財担当者による現地協議 ・調査支援	橋口 亘 新屋敷久美子	前迫 亮一 中村 和美 三垣 恵一 永瀧 功治 黒木 梨絵
2	東串良町	唐仁古墳群	確認調査 (魅力ある観光地づくり事業)	古墳	【支援内容】 ・調査報告資料作成 ・文化財課協議 ・文化庁協議 ・調査検討委員会	吉留 潤一郎 大崎 彩 清水 航平	中村 和美 三垣 恵一 森 幸一郎 黒木 梨絵
			試掘調査 (町内遺跡発掘調査等事業)	古墳	【支援内容】 ・調査支援		黒木 梨絵
3	和泊町	和泊町の古墓	分布調査等 (町内遺跡発掘調査等事業)	近世	【支援内容】 ・古墳検討委員会 ・分布調査等	北野 堪重郎	森 幸一郎 西野 元勝 加世田 尊
		大当遺跡	報告書作成 (町内遺跡発掘調査等事業)	中世	【支援内容】 ・報告書作成支援 ・遺物写真撮影	北野 堪重郎	黒木 梨絵
4	知名町	知名町の古墓	分布調査等 (町内遺跡発掘調査等事業)	近世	【支援内容】 ・古墳検討委員会 ・分布調査等	宮城 幸也	森 幸一郎 西野 元勝 加世田 尊
5	与論町	与論城跡	確認調査 発掘調査指導委員会 (町内遺跡発掘調査等事業)	中世	【支援内容】 ・調査支援 ・調査図面 ・遺物確認 ・打合せ ・現地確認	南 勇輔	三垣 恵一 西野 元勝
6	屋久島町	安房城跡	確認調査 (町内遺跡発掘調査等事業)	中世	【調査成果】 ・青磁、白磁、青花(12~13c)、カムイヤキ、滑石製石鍋 【支援内容】 ・事前準備 ・確認調査支援 ・発掘調査支援	濱岡 尚志	永瀧 功治
7	瀬戸内町	近代遺跡 (戦争遺跡)	近代遺跡調査 (町内遺跡発掘調査等事業)	近代	【支援内容】 ・近代遺跡調査検討委員会	鼎 丈太郎	森 幸一郎
8	日置市	垂口遺跡	本調査	縄文	【支援内容】 ・調査指導	西久保 淳美	中村 和美
9	宇検村	須古白糖工場跡	試掘調査 (魅力ある観光地づくり事業)	近代	【支援内容】 ・調査支援	小松 洋仁 渡 聡子	森 幸一郎
10	徳之島	水中遺跡	分布調査 (町内遺跡発掘調査等事業)		【支援内容】 ・水中遺跡分布調査	大屋 匡史	森 幸一郎
11	出水市	(一)118号湯出大口線	試掘調査	—	【支援内容】 ・上場遺跡試掘調査の現地協議 ・試掘調査	橋元 邦和	三垣 恵一 隈元 俊一 森 幸一郎
12	天城町	水中遺跡ほか	分布調査 (町内遺跡発掘調査等事業)		【支援内容】 ・水中遺跡調査検討委員会 ・文化庁協議	具志堅 亮	森 幸一郎

No	市町村名	遺跡名	支援要件	時代	注目される成果・支援内容等	市町村担当	センター担当者
13	伊仙町	佐弁トマチン遺跡ほか	確認調査ほか (町内遺跡発掘調査等事業)	—	【支援内容】 ・佐弁トマチン遺跡確認調査 ・恩納城跡確認調査 ・水中遺跡分布調査	榎本 美里 常 未来 奥嶺 友紀也	森 幸一郎
		収蔵庫再整理	町内埋蔵文化財 地域の特色ある 埋蔵文化財活用 事業	—	・掲載・非掲載遺物の分類整理、収納作業支援 【支援内容】 ・遺物整理支援	榎本 美里	森 幸一郎 永濱 功治
14	薩摩川内市	古原遺跡	支援・ 検討委員会等	古墳	【調査成果】 【支援内容】 ・発掘調査指導	小原 浩	中村 和美
15	喜界町	大朝戸地区	確認調査 (町内遺跡発掘調査等事業)		【支援内容】 ・大朝戸地区確認調査 ・文化庁協議	野崎 拓司	森 幸一郎
		ケブラノ前・カ子ンテB遺跡	本調査		【支援内容】 ・本調査支援 ・完成検査立会	野崎 拓司 松原 信之 岩元 さつき 島袋 未樹	三垣 恵一 森 幸一郎

(公財)埋蔵文化財調査センター
調査第一系の成果

整理作業・報告書作成

No	遺跡名	所在地	事業主体	起因事業名	調査の種類	調査対象表面積	調査年度	時代	遺構	遺物	成果	担当者
1	安良	志布志市志布志町安楽			整理報告書	—	H28～H29	縄文早期	集石1基	土器(前平式, 小牧3Aタイプ, 吉田式, 条痕文)	①古代の帯状硬化面の埋土に紫コラ(開聞岳起源: 874年)を確認。 ②鎌倉時代の炭化ご飯塊を確認。県内では最古の例。	上床小田
								縄文中期		土器(大平式, 阿高系)		
								縄文後期	土坑1基	土器(丸尾式, 西平系), 打製石鏃, 石製垂飾品(翡翠製丸玉), 打製石斧, 抉り入石器, スクレイパー		
								弥生	土坑1基	土器(前期後半～末, 山ノ口Ⅱ式), 磨製石鏃		
								古墳	溝状遺構3条, 地下式横穴墓1基	土器(笹貫式新段階), 須恵器, 鉄器(鉄鏃, 鉄鐔, 刀子等), 敲石, 鉄滓		
								古代	帯状硬化面3条(紫コラあり)	土師器, 須恵器, 鉄製品		
								中世	掘立柱建物跡4棟, 竪穴建物跡3軒, 土坑19基, 柱穴多数, 溝状遺構6条, 帯状硬化面2条, 礫集積4基	土師器, 瓦質土器, 瓦器(菊葉型, 和泉型), 国産陶器(東播系, 備前焼, 瀬戸焼, 常滑焼等), 陶磁器(青磁, 白磁, 青白磁, 天目, 中国産陶器等), 滑石製石鍋, 砥石, 金属製品(釘, 刀子, 紡錘車, 火打金等), 銭貨(元豊通宝, 元祐通宝, 皇宋通宝, 熙寧元寶), 鑄羽口, 鉄滓(碗形滓, 鉄塊系遺物等), 土鏝, 炭化モモ核, 炭化穀類(炭化ご飯塊, 炭化粉塊), 炭化木, 貝殻		
近世・その他	土坑1基, 帯状硬化面1条	薩摩焼, 肥前系磁器, 寛永通宝, 鉄器類(轡, 釘など)										
2	春日堀	志布志市有明町蓮原	国土交通省九州地方整備局 大隅河川国道事務所	東九州自動車道建設	整理報告書	—	H26～H30	縄文中後期	落とし穴3基, 土坑2基	土器(春日式, 丸尾式), 石鏃, 打製石斧	①縄文時代後期は落とし穴が3基検出され, 遺跡周辺は猟場として利用されている。 ②弥生時代中期は, 竪穴建物跡が1軒確認されており, 小規模な集落が営まれている。 ③弥生時代終末期から古墳時代前期は, 10軒の竪穴住居跡が確認された。7軒は焼失住居跡で, 検出数は県内最多である。焼失住居跡では, 建物移転に伴う廃屋儀礼が行われている。 ④古墳時代終末期は, 溝に区画された集落跡が検出されている。竪穴住居跡と掘立柱建物跡が溝によって区画され, 地下式横穴墓も検出された。古墳時代終末期の集落構造が分かる重要な調査成果である。 ⑤中世は, 薬研堀とそれに付随する道跡が検出された。堀跡は14世紀後半以降に構築され, 調査区の南にある天守城跡の一部と考えられる。 ⑥近世は, 耕地開発に関連すると推測される区画溝が検出された。	川口木之下福永
								弥生	竪穴建物跡1軒	土器(刻目突帯文, 入来式, 山ノ口Ⅰ・Ⅱ式)		
								弥生末～古墳前期	竪穴建物跡10軒, 土坑2基, 遺物集中1か所	土器, 鉄鏃, 敲石, 磨製石, 砥石, 台石, 磨製石剣		
								古墳終末期	竪穴建物跡9軒, 溝跡3条, 掘立柱建物跡7棟, 地下式横穴墓1基, 遺物集中1か所	笹貫式新段階, 甕, 須恵器, 鉄鏃, 青銅製品(耳環), 敲石, 磨製石, 砥石, 軽石製品, 棒状石器		
								古代	掘立柱建物跡7棟, ビット列1条, 焼土跡1基	土師器, 須恵器, 軽石製品, 軽石製品, 土製品		
								中世	堀跡1条, 道跡1条, 土坑墓1基, 竪穴建物跡1棟, ビット列1条	土師器, 常滑焼, 磁器(白磁, 青磁)		
								近世	溝跡11条, 道跡5条, 貝溜り1か所			
3	安楽小牧B(小牧古墳群)	志布志市志布志町安楽		整理報告書	—	H27～H28	旧石器		ナイフ形石器, 角錐状石器, 削器, 抉入石器, 細石器, 磨石, 剥片	縄文時代早期前～中葉の集落跡を検出。中でも押型紋土器の時代の竪穴住居跡が県内で初めて検出された。	馬籠(川口)九州文化財研究所	
							縄文草創期	集石3基	土器, 磨石, 石皿, 石核, 台石			
							縄文早期	集石39基, 土坑2基, 石器製作跡1基	土器(前平式, 加栗山式, 石坂式, 礼ノ元Ⅶ類, 倉園B式, 下刺峯式, 桑ノ丸式, 押型文, 手向山式, 塞ノ神式), 打製石鏃, 打製石斧, 磨石, 敲石, 台石, 石皿, 砥石, 礫器, 剥片, 石核, トロトロ石器, 線刻礫			
							弥生中期		土器(入来Ⅱ式)			
							古代～近代	溝状遺構3条, 帯状硬化面6条	土師器, 須恵器, 陶磁器, 鉄製品			
3	安楽小牧B(小牧古墳群)	志布志市志布志町安楽		整理報告書	—	H27～H28	縄文早期	集石39基, 土坑2基, 石器製作跡1基	土器(前平式, 加栗山式, 石坂式, 礼ノ元Ⅶ類, 倉園B式, 下刺峯式, 桑ノ丸式, 押型文, 妙見・天道ヶ尾式, 平袴式, 塞ノ神式), 耳栓, 石鏃, 石匙, 石錐, 円盤状石器, 異形石器, 打製石斧, 磨石, 石皿, 砥石, 石鏃	縄文時代草創期の様々なバリエーションの爪形紋土器と礫石器が出土した。九州の他の遺跡の土器との共通点が見られる。	抜水北園	
							弥生中期		土器(入来Ⅱ式)			
							古代～近代	溝状遺構3条, 帯状硬化面6条	土師器, 須恵器, 陶磁器, 鉄製品			
							縄文草創期	集石3基	土器, 磨石, 石皿, 石核, 台石			

(公財)埋蔵文化財調査センター
調査第一系の成果

No	遺跡名	所在地	事業主体	起因事業名	調査の種類	調査対象面積	調査年度	時代	遺構	遺物	成果	担当者
4	宮脇	曾於郡大崎町井俣	国土交通省九州地方整備局 大隅河川国道事務所	東九州自動車道建設	整理報告書	—	H27 ～ H28	旧石器	礫群2基	ナイフ形石器, 台形石器, 三稜尖頭器, 細石器, スクレイパー, 磨石, 剥片	・旧石器時代では, 石器制作に関連する石核・フレーク・チップが出土した。 ・鬼界カルデラ噴火に伴う2度の液状化現象が確認された。	抜水園
								縄文早期	集石44基, 土坑22基	土器(志風頭式, 加栗山式, 札ノ元VII類タイプ, 小牧3Aタイプ, 倉園B式, 下剥峯式, 押型文, 手向山式, 桑ノ丸式, 平楕式, 塞ノ神式), 石鏃, 石匙, 石錐, 打製石斧, 磨製石斧, 磨石, 石皿, 石核, 削器, 軽石製品		
								中世・近世	井戸状遺構	青磁, 薩摩焼, 肥前系陶器, 銭貨, 煙管		
5	荒園	曾於郡大崎町仮宿		整理報告書	—	H24 ～ H26 H30	旧石器		細石刃, 細石刃核, チップ	H24～26の調査では, 旧石器時代の細石刃核, 縄文時代早期では塞ノ神式土器と苦浜式土器の良好な資料が出土した。弥生時代～古墳時代では, 竪穴住居跡, 古代以前の溝状遺構(片葉研堀), 中世の堀立柱建物跡が検出された。	鶴田宮田木場	
							縄文早期	土器集中1, 集石37基, 集積5基, 土坑1基, ブロック3	土器(前平式, 石坂式, 押型文, 下剥峯式, 平楕式, 塞ノ神式, 苦浜式, 耳栓), 石鏃, 石匙, スクレイパー, 打製石斧, 磨製石斧, 磨石, 敲石, 石皿			
							縄文後期		土器(後期土器, 入佐式), 石鏃, 打製石斧, 磨石, 石皿			

(公財)埋蔵文化財調査センター
調査第二系の成果

発掘調査

No	遺跡名	所在地	事業主体	起因事業名	調査の種類	調査対象面積	調査期間	時代	遺構	遺物	注目される成果	担当者
1	六反ヶ丸	出安市 六月田町			本調査	2,849	5月 ～ 10月	弥生	-	土器(突帯文、須玖式)	昨年度に引き続き、集落の縁辺部分を調査した。土器片や礫が窪地状に溜まった跡や、杭を敷設したと思われる小ピットが多数検出された。 3年間にわたる調査により、米ノ津川の旧河川の流れを復元することができ、自然堤防上に集落が形成されるという土地利用のあり方を捉えられた。	
								古墳	土器溜まり2基、竪穴住居跡2基、土坑4基、ピット	土器(成川式、肥後系、古式土師器)		
								古代～中世	土坑1基、ピット	土師器、須恵器、青磁片、土鏝		
								近世以降	竪立柱建物跡1棟、石垣、ピット	陶磁器、鉄器(キセル)		
								時期不明	ピット、土坑1基	刀子片		
2	山ノ段	出安市 下鶴町 平松上	国土交通省 九州地方 整備局 鹿児島国道 事務所	南九州西 回り自動車 道建設	本調査	4,215	11月 ～ 1月	旧石器	-	細石刃?	緩傾斜に位置し、大型の礫を含む土石流堆積物の中から縄文時代早期を中心とした遺物が出土した。中でも、縄文早期前葉の角筒土器は県内最北端の出土例となった。また、長さ18cm・重さ400gを超える石槍が出土し、県内でも最大級である。	(株)島田組
								縄文	-	早期:土器(前平式、加栗山式、政所式、押型文、塞ノ神式) 前期:土器(轟式) 後期:網代底 晩期:精製浅鉢 石槍、石鏝、スクレイパー、磨製石斧、石皿、凹石、磨石、剥片 ※石器は縄文早期が主体か		
								弥生・古墳	-	土器片		
								近世・近代	-	陶磁器片		
								時期不明	炭化物集中、焼土集中、硬化面	磁石		

整理作業・報告書作成

No	遺跡名	所在地	事業主体	起因事業名	調査の種類	調査対象面積	調査年度	時代	遺構	遺物	成果	担当者
1	小牧	鹿屋市 串良町 細山田	国土交通省 九州地方 整備局 大隅河川 国道事務所	東九州 自動車道 建設	整理 報告書	-	H27 ～ H29	古代	堀立柱建物跡1軒、土坑5基、焼土2基、溝状遺構3条、ピット36基	須恵器短頸壺、土師器杯、土製紡錘車、墨書土器、土師壺、焼土土器、土鏝、鉄器	〈古代～近世以降〉 中世の石組遺構は、約200個の礫を白色土によって組んであり、床面直上から東播系須恵器の播鉢が出土している。他にも、中世には、37棟検出された堀立柱建物跡があり、そのうち四面庇を含む庇付きのものが7棟検出されている。古代では、判読不明ではあったが7点出土した墨書土器や串良川沿いでは例を見ない古代の集落跡も発見され、当時の地域及びその周辺の歴史を紐解く上で貴重な資料である。	西園肥後田中
								中世	堀立柱建物跡37軒、杭列10条、土坑27基、ピット1基、溝状遺構8条、石組遺構1条	土師器杯、青磁、白磁、瓦質土器、東播系須恵器、合子、鞆羽口、鉄製紡錘車、滑石製石鍋、常滑刀子		
								近世	溝状遺構5条、土坑3基	薩摩焼、焙烙、古銭、鉄砲玉		
								旧石器～縄文草創期	細石刃文化期細石器ブロック2か所、ナイフ形石器文化期ブロック1か所	細石刃、チップ、フレーク、コア、剥片、三稜尖頭器、チップ(黒曜石、頁岩)		
								縄文早期	方形土坑10基、集石48基、竪穴建物跡30軒、土坑20基、連穴土坑8基、磨石集積4基	土器(前平式、桑ノ丸式、下刺釜式、平橋式、円筒形条痕文、塞ノ神式、吉田式、石坂式)、磨石・石皿、石匙、打製石斧、石鏝、磨製石鏝、磨製石斧		
					縄文前期～中期前半	土坑3基、集石4基、ピット1基	土器(深浦式、曾畑式、阿高式)、石匙、チップ、石鏝、磨石、石皿、軽石製品					
					縄文中期後半～後期	竪穴建物跡3軒、集石63基、埋設土器4基、土坑34基、打製石斧集積遺構、土器集中11か所、ピット複数、石皿立石23基	土器(指宿式、市来式、凹線文系)、石匙、磨石、石製品石鏝、石皿、石斧、ノミ型石器、横刃形石器、軽石加工品					
					縄文晩期	土坑2基、集石2基、ピット1基	土器(黒川式、刻目突帯文、入佐式、組織痕)					
					弥生	土坑1基、竪穴住居跡3軒	土器(山ノ口式、入来式、刻目突帯文、入来Ⅱ式)、磁石、石鏝					
					古墳	竪穴住居跡15軒、礫集積8基、ピット1基、土器溜3か所、土器集中2か所、土坑12基	土器(辻堂原式、布留式系、東原式、笹貫式)、初期須恵器、軽石加工品、磁石、磨製石鏝、鉄鏝、勾玉、磨石、鉄製品、鉄器、管玉、臼玉					

(公財)埋蔵文化財調査センター
調査第二系の成果

No	遺跡名	所在地	事業主体	起因 事業名	調査の 種類	調査対象 表面積	調査 年度	時代	遺構	遺物	成果	担当者
2	牧山	鹿屋市 串良町 細山田	国土交通省 九州地方 整備局 大隅河川 国道事務所	東九州 自動車道 建設	整理 報告書	—	H25 ～ H29	旧石器	—	二次加工剥片、石核	本遺跡は、標高約110mの笠野原台地の縁辺に位置し、串良川が北側と左側を蛇行する、旧石器時代から中世にかけての複合遺跡である。 〔縄文時代早期〕 遺構は、竪穴住居跡、連穴土坑、落とし穴、土坑、集石遺構が検出されている。中でも集石は、軽石を重ねた状態で検出された例や、少数の礫で構成された磨石・磨礫石と石皿がセットになって検出された例など、特殊な事例も含まれている。 遺物は、石坂式土器と平橋式土器が多く出土し、形態にもバリエーションが見られる。 短期間のキャンプ地として繰り返し使用された。 〔縄文時代前期～後・晩期〕 多くのピットが検出されており、そのピットが環状に配置されているのが特徴である。周辺から掘立柱建物跡や土坑、中央付近からは石冠も出土しており、貴重な資料の一つである。 〔弥生〕 竪穴住居跡から銅鑿が検出されており、国内で鑄造した銅鑿が見つかったのは3例目である。弥生文化の広がりを示す貴重な資料である。	堂込 本高馬
								縄文早期	集石114基、土坑35基、落とし穴1基、石器製作跡5か所、竪穴住居跡3軒、ピット270基、連穴土坑5基	土器(前平式、加栗山式、札ノ元式、吉田式、石坂式、下剥峯式、桑ノ丸式、押型文、手向山式、天道ヶ尾・妙見式、平橋式、塞ノ神式、轟式、無文)、石鏃、打製石鏃、スクレイパー、磨石、敲石、石斧、石匙、礫器、石皿、台石、剥片、チップ		
								縄文前期	土坑7基、落とし穴2基、ピット819基	土器(轟B式)、磨石、石皿		
					縄文後・晩期			土坑93基、石器廃棄土坑1基、落とし穴5基、埋設土器5基、貯蔵穴1基、土器集中3か所、石器集中13か所、ピット1842基、硬化面1条、(掘立柱建物跡20基)	土器(松山式、西平式、西平系、市来式、丸尾式、入佐式、中岳Ⅱ式)、石鏃、打製石斧、磨石、磨礫石、敲石、礫器、石核、石皿、台石、石冠、石匙、凹石、剥片、チップ			
					弥生			集石2基、集積3基、土坑8基、落とし穴1基、埋設土器8基、土器集中17か所、石器集中9か所、玉髓埋納1基、炭化物集中部1か所、道跡11条、硬化面4条	土器(山ノロ式)、磨製石斧、磨石、敲石、剥片、チップ			
					古墳			—	土器(成川式)			
3	田原迫ノ上	鹿屋市 串良町 細山田	国土交通省 九州地方 整備局 大隅河川 国道事務所	東九州 自動車道 建設	整理 報告書	—	H22 ～ H26 H28 H30	縄文早期	竪穴住居跡1軒、土坑2基、集石15基	土器(前平式、石坂式、下剥峯式、押型文、塞ノ神式)、石鏃、磨製石斧、磨石	本遺跡は縄文時代早期～弥生時代中期を中心とする遺跡である。縄文時代では、早期の石坂式土器を中心に、各時期の土器が広く出土している。弥生時代中期では、山ノロ式土器を伴う住居跡が4軒検出されている。住居跡や集石が集中する範囲があり、当時の人々の生活を知る上で貴重な資料である。	高吉 高原
								縄文後・晩期	—	土器(野久尾式、春日式、宮之迫式、疑似縄文、市来式、丸尾式、納曾式、西平式、中岳Ⅱ式、入佐式、黒川式、刻目突帯文ほか)		
								弥生	竪穴建物跡4軒、掘立柱建物跡1軒、円形周溝1基、土坑1基、集石3基	土器(山ノロ式)、打製石斧		
					弥生以降			ピット11基	—			
					古墳			地下式横穴墓3基(立小野堀遺跡)、土坑1基(立小野堀遺跡)	土器(成川式)、大刀、短剣、刀子、鉄鏃(遺物は全て立小野堀遺跡)			
					時期不詳			帯状硬化面13条	—			
4	六反ヶ丸	出水市 六月田町	国土交通省 九州地方 整備局 鹿児島国道 事務所	南九州西 回り自動 車道建設	整理	—	H29 ～ H30	縄文中・後期	—	土器(阿高式、西平式)	A地点で検出された埋設土器は、近接した弥生時代終末～古墳時代前半の竪穴住居跡に関連するものと思われる。上部に同規模の壺が据えられていることから、祭祀的な意味合いがあると考えられる。同時期の埋設土器は、北薩地方では少ないことから、貴重な資料である。	平木場 倉元
								縄文晩期	土坑1基	土器(黒川式)、磨製石斧、打製石鏃、磨石、剥片、敲石、石核、石皿、円盤形石器、石製品		
								弥生後期～古墳	竪穴建物跡1軒、土坑4基、埋設土器1基、溝1条、ピット17基	土器(黒髪式、庄内式～布留式、肥後系、中津野式、東原式)、石皿、砥石ほか		
								古代	土坑1基、ピット12基	須恵器、土師器、土鏡		
								近世	ピット9基	陶磁器、古銭(寛永通宝)		
								時期不明	—	鉄鏃、鉄製品		

(公財)埋蔵文化財調査センター
調査第三系の成果

発掘調査

No	遺跡名	所在地	事業主体	起回事業名	調査の種類	調査対象面積	調査期間	時代	遺構	遺物	注目される成果	担当者
1	石鉢谷A	鹿屋市古里町	国土交通省九州地方整備局 大隅河川国道事務所	一般国道220号古江バイパス建設	本調査	1,230	11月～1月	旧石器 縄文早期 古墳	剥片 集石2基 土器小片 磨石、砥石、石皿、台石 土器(東原段階か)	標高は125～139mで錦江湾へ向かって東から西へ傾斜する斜面に立地する遺跡である。本年度の調査では、緩斜面の旧石器時代に相当する層から黒曜石の剥片が出土した。また、わずかな平地の古墳時代に相当する層から東原段階と考えられる土器片が出土した。	浦福地	

整理作業・報告書作成

No	遺跡名	所在地	事業主体	起回事業名	調査の種類	調査対象面積	調査年度	時代	遺構	遺物	成果	担当者
1	永吉天神段(第2地点)	曾於郡大崎町永吉			整理報告書	—	H24～H27	縄文晩期～弥生前期 弥生中期 古墳 時代不詳	竪穴住居跡1軒 土坑6基 竪穴建物跡45軒 土坑50基 溝状遺構1条 周溝墓5基 土坑墓20基 竪穴建物跡5軒 土坑10基 掘立柱建物跡11棟	土器(入佐式、黒川式、突帯文)、円盤形土製品 土器(高橋式) 丸玉、打製石鏃、石匙、横刃型石器、磨製石斧、打製石斧、磨石、石皿 土器(入来式、山ノ口式、黒髪式、擬朝鮮系)、土製勾玉 鉄鏃 打製石鏃、磨製石鏃、石庖丁、打製石斧、磨製石斧、磨石、石皿、砥石、管玉、軽石製品 土器(成川式、土師器) 須恵器 ペンガラ	持留川とその支流に挟まれた標高約50mのシラス台地縁辺部に位置する旧石器時代～近世の複合遺跡である。今年度は左記の時代を報告し、全ての刊行作業を完了した。弥生時代の集落域と墓域が同台地内で調査された県内初の遺跡で、中期には集落域と墓域を分離させており、南九州に当該期の北部九州と同様の墓制・葬制があったことが分かった。また、縄文時代晩期では竪穴住居跡が入佐式期であること、古墳時代では東九州系の土器が多く出土していることがわかった。	相良
2	細山田段(旧京の塚)	曾於郡大崎町持留・鹿屋市串良町細山田	国土交通省九州地方整備局 大隅河川国道事務所	東九州自動車道建設	整理報告書	—	H25～H27	縄文早期 縄文前期 縄文前期末～中期初頭 縄文中期 縄文後期 縄文晩期 古墳 時期不明	埋設土器2か所、 集石18基 土坑178基 土器集中18か所 土坑2基 溝状遺構2条	土器(吉田式、石坂式、中原式、下剥峯式、桑ノ丸式、押型文、平袴式、塞ノ神式、苦浜式、右京西式) 打製石鏃、石鏃、石匙、スクレイパー、磨製石、石核、フレーク、チップ 土器(管畑式) 土器(深浦式、大蔵山式、鷹島式、船元式) 打製石鏃、石鏃未製品、石匙、石鏃、スクレイパー、二次加工剥片、異形石器、球状耳飾、磨製石斧、打製石斧、磨製石、石皿、有溝砥石、砥石、原石、石核、フレーク、チップ 炭化種子、炭化材 土器(阿高式) 土器(幸川式、丸尾式、西平式、中岳Ⅱ式) 打製石鏃、石匙、スクレイパー、磨製石斧、打製石斧、磨製石、石皿 土器(入佐式、黒川式) 打製石鏃、石匙、スクレイパー、磨製石斧、打製石斧、磨製石、石皿 土器(成川式)	串良川と持留川に挟まれた、標高90～100mのシラス台地西端に位置する縄文時代早期から古墳時代の複合遺跡である。今年度は縄文時代早・前期及び後期以降について報告するとともに、縄文時代前期末から中期初頭について整理作業を行った。縄文時代早期の埋設土器について、南九州における近年の類例と比較して共通点と相違点を分析し、遺構の解明に寄与した。また、縄文時代前期末から中期初頭については、遺構の確定及び分類、並びに出土土器の分類・型式比定等を進め、深浦式の変種構成や型式変遷、同時期他型式との並行関係等について整理・分析を進めた。	立神相良横手森
3	川久保(B・D地点)	鹿屋市串良町細山田			整理報告書	—	B地点H26 H27 D地点H30	縄文早期 縄文晩期～古墳 中世～近世	集石9基 集石8基 土坑2基 掘立柱建物跡3棟 遺物集中9か所 埋設土器1基 道跡、溝状遺構、土坑、ピット 掘立柱建物跡3棟 礫集中2か所 土壇墓1基 道跡、溝状遺構、土坑、ピット	土器(下剥峯式、塞ノ神式) 石鏃、磨製石斧、磨製石、穿孔線刻礫 土器(上加世田式、入佐式、黒川式)、刻目突帯文、東原～辻堂原式) 打製石鏃、石匙、打製石斧、磨石、横刃型石器、十字型石器 石庖丁、砥石、台石 有茎式三角形鏃、刀子、鉄滓 青磁、白磁、土師器、須恵器 古銭、鉄斧、鉄鍋片、釘	笠野原台地の東側縁辺部に位置し、串良川の開析によって形成された標高30～60mの河岸段丘上に立地する旧石器時代～近世の複合遺跡である。本年度は、段丘傾斜面にあるB地点並びにD地点の報告、及び段丘面にあるA地点の整理作業を行った。B・D地点は時期比定が困難であったが、B地点では古墳時代の掘立柱建物跡や埋設土器等と中世の掘立柱建物跡についてまとめ、D地点では谷部で発見した古墳時代の壘形土器を多く含む遺物集中か所を中心にとり、県内では類例の少ない段丘傾斜面の利用状況の一端を明らかにした。	楸田中村(有)横手

(公財)埋蔵文化財調査センター
調査第三系の成果

No	遺跡名	所在地	事業主体	起因事業名	調査の種類	調査対象面積	調査年度	時代	遺構	遺物	成果	担当者
4	川久保 (A地点)	鹿屋市 串良町 細山田	東九州 自動車道 建設	国土交通省 九州地方 整備局 大隅河川 国道事務所	整理	—	H26 ～ H29	旧石器 ～縄文草創 期	礫群32基 ブロック30か所	三稜尖頭器、尖頭器、台形椽石 器、ナイフ形石器、細石刃、細石 刃核、礫石器、フレーク、チップ 土器(蔭帯文、無文)	A地点では、旧石器時代から 縄文時代草創期について整理 作業を行い、特に細石器文化 期末期の細石刃核並びに縄文 時代草創期の蔭帯文土器及び 無文土器の抽出・分析を行い、 本県における旧石器～縄文移 行期の様相解明に寄与した。 また、縄文時代早期から中世 の基礎整理作業を行った。特に 古墳時代の製鉄関連遺構につ いて、炉底部破片の接合・復元 を進めるとともに、鉄滓の分類 及び実測を進めた。	(旧石器、 縄文、 古代、 中世、 近世) 若永山形 (株)埋 文サポ ートシ ステム (古墳) 楸田 中村 (有)
								縄文早期	連穴土坑12基 集石283基 石器製作跡3か所 遺物集中3か所 土坑	土器(岩本式、前平式、志風頭 式、加栗山式、札ノ元Ⅶ類、小牧 3A段階、吉田式、石坂式、倉園 B式、石坂式、下剝峯式、辻タイ プ、押型文、変形捺糸文、妙見・ 天道ヶ尾式、塞ノ神A・B式、苔浜 式、右京西式) 打製石鏃、石槍、石匙、スクレイ パー、剥片石器、磨石、石皿、台 石、石核、耳栓、石製垂飾品		
								縄文前期	集石23基	土器(西之園式、轟B式、曾畑 式、深浦式) 打製石鏃、石匙、スクレイパー、 磨製石斧、磨石		
								縄文後期	集石7基	土器(出水式、岩崎上層式、中岳 Ⅱ式)		
								縄文晩期 ～弥生	竪穴住居跡1軒 土坑2基 遺物集中1か所	土器(上加世田式、黒川式、刻百 突帯文、高橋式、入来Ⅱ式、山ノ 口Ⅱ式、免田式)、土錘、線刻土 器、土製動物型垂飾品 打製石鏃、磨製石鏃、石匙、スク レイパー、打製石斧、磨石、石 皿、台石、石庖丁、石錘、大型軽 石加工品		
								古墳	竪穴住居跡74軒 鍛冶関連建物跡2軒 鍛冶炉跡2基 鍛冶関連土坑2基 方形周溝1基 道跡5条 溝状遺構1条	土器(笹貫式)、土製勾玉 鉄鏃、鉄斧、鉄製品、鉄滓、鉄滓 粒、鍛造剥片、羽口 石製品、砥石、粟玉		
								古代	土坑3基 溝状遺構1条	土師器、須恵器、墨書土器		
								中世	掘立柱建物跡13棟 竪穴建物跡1軒 土壇墓2基 焼土跡、古道、溝状 遺構、土坑、ピット	青磁、白磁、土師器、須恵器、朝 鮮系陶磁器 古銭、滑石製品、砥石		
近世	掘立柱建物跡1棟 炭窯跡2基 炭堆積土坑2基 古道、土坑、ピット	薩摩焼 古銭、五輪塔、石臼、釘										
5	白水A	鹿屋市 白水町			整理	—	H28	縄文晩期	土坑1基	土器(黒川式)	縄文時代晩期から古墳時代 晩期にかけての遺跡である。今 年度は整理作業を実施した。 縄文時代晩期の土坑と古墳 時代の成川式土器などの遺物 が出土している。	浦 樋之口
								古墳		土器(東原式、笹貫式)		
6	石鉢谷A	鹿屋市 古里町			整理	—	H30 ～ R1	旧石器		剥片	旧石器時代から古墳時代に かけての複合遺跡である。本年 度は基礎整理作業を実施した。 縄文時代早期では集石を4基 検出し、塞ノ神A式土器のほか 磨石、石皿等が出土した。 古墳時代では成川式土器が 出土している。	浦 福地
								縄文早期	集石4基	土器(塞ノ神A式) 石匙、磨石、石皿		
								縄文晩期		土器(型式不明)		
7	山ノ上B	鹿屋市 小野原町			整理	—	H28 ～	旧石器	礫群1基	石核、ハンマーストーン、フレーク	旧石器時代から古墳時代に かけての複合遺跡である。本年 度は整理作業を実施した。 旧石器時代では礫群を1基発 見した。 縄文時代早期では集石を28 基発見しているほか硬化面を1 条発見した。また、錦江湾沿い では初めて右京西式土器の出 土を確認した。 古墳時代の竪穴住居跡では 完形の鉢形土器の床面出土を 確認した。	樋之口 福地
								縄文早期	集石28基 集積遺構2基 硬化面1条	土器(加栗山式、石坂式、栗ノ 丸、下剝峯式、右京西式) 石鏃、石匙、石斧、凹石、石皿、 台石、フレーク		
								縄文晩期		土器(黒川式) 石鏃、フレーク		
								古墳	竪穴住居跡3軒 土坑3基	土器(東原式、笹貫式)		

1 資料調査・貸出等

資料調査受け入れ数

博物館等	行政	大学	出版社	新聞社	企業	研究会	合計(件)
3	9	19	0	0	3	1	35

調査遺跡数	調査遺物数
のべ107	(6618) ほか一式

写真・図版貸出数

博物館等	行政	大学	出版社	新聞社	企業	研究会	合計(件)
4	12	1	9	4	1	0	31

写真・図版・遺物・剥ぎ取り資料貸出数

遺跡数	点数
のべ154	1,659

遺物・剥ぎ取り資料貸出数

博物館等	行政	大学	小中高	自治会等	企業	研究会	合計(件)
15	13	4	2	1	1	0	36

主な貸出先

文化庁(列島展), 新潟県埋蔵文化財センターほか各博物館等

2 ホームページ(<https://www.jomon-no-mori.jp>)アクセス数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
アクセス数	12,204	9,376	6,445	6,243	6,424	5,446	6,417	4,915	4,506	4,272	4,490	4,341	75,079

3 データベース登録数(ホームページにて検索可能)

No	登録遺跡名	登録遺物		登録遺構		
		登録実測図	登録写真	登録実測図	登録写真	
1	下原遺跡	930	613	96	66	
2	本御内遺跡V	265	255	46	34	
3	浜坂貝塚	68	61	0	0	
4	朝仁貝塚	18	18	0	0	
5	嘉徳遺跡	122	116	0	0	
6	喜念貝塚	35	35	52	0	
7	中甫洞穴	124	105	1	0	
8	宇宿貝塚	22	22	0	0	
9	住吉貝塚	29	29	0	0	
10	高野木遺跡	51	51	7	7	
11	永吉天神段IV	281	116	30	24	
12	見婦遺跡	138	137	9	9	
13	川久保遺跡C地点	124	77	95	22	
令和元年度合計		遺跡数：13	2,207	1,635	336	162
累計		遺跡数：462	573,923			

4 分析・保存処理点数(平成30年度中に処理が完了した遺物数)

No	処理名	処理点数	遺跡名
1	金属器処理	94	川久保遺跡, 安良遺跡, 高野木, 知覧飛行場跡
2	木器処理	89	虎居城跡, 京田遺跡
3	分析(蛍光X線, 赤外線, レントゲン)	402	出水貝塚, 宇都上遺跡, 久保田牧遺跡, 鹿児島城跡, 安良遺跡, 町田堀遺跡他

5 研修・講座等

埋蔵文化財専門職員養成講座

No	講座名	実施日	参加者数
1	初級講座(考古学講座と体験学習)	8月6日～8月7日	4市3町9人
2	中級講座(長研究生フォローアップ研修講座)	8月20日～8月21日	3市5町8人
3	上級講座(技術研修講座)	1月21日～1月22日	10市町村のべ39人

教員の研修講座

No	講座名	実施日	参加者数
1	一般教員夏季研究 (フレッシュ研修「先生のための考古学講座」)	8月6日～8月7日	一般教員8人 初任者4人
2	パワーアップ研修(10年経験者研修) 「体験・体感 縄文の森」	7月30日～7月31日 8月6日～8月7日	小・特・養・栄:11人 中・高:5人

6 普及・啓発関係

鹿児島県立埋蔵文化財センター遺跡フォーラム2019 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

開催日	会場	参加者数	内容
(3月7日)	(県歴史資料センター 黎明館)		かごしま遺跡フォーラム2019 「発掘調査が解き明かす鹿児島城と西南戦争の物語」

遺跡公開(現地説明会)

遺跡名	場所	期日	内容	見学者数
高熊山激戦地跡	伊佐市	5月29日	遺跡概要説明, 遺跡見学(遺構の説明・見学) 大口高校	6
高熊山激戦地跡	伊佐市	6月5日	遺跡概要説明, 遺跡見学(遺構の説明・見学) 湧水町郷土史会, 伊佐市教育委員会, 牛尾小緑の少年団	13
牧B遺跡	曾於市	8月22・23日	遺跡概要説明, 遺跡見学 明治大学学生	1
牧B遺跡	曾於市	11月9日	遺跡概要説明, 遺跡見学	113
合 計				158

(公財)埋蔵文化財調査センター実施分

遺跡名	場所	期日	内容	見学者数
合 計				

発掘体験等

遺跡名	場所	期日	内容	学校名等	員数
久保田牧遺跡	鹿屋市	8月2日	遺跡概要説明・遺跡見学	霧島市文化財少年団	35
牧B遺跡	曾於市	8月22・23日	発掘体験	明治大学学生	1
久保田牧遺跡	鹿屋市	11月15日	発掘体験	国分高校	40
久保田牧遺跡	鹿屋市	12月14日	遺跡概要説明・遺跡見学	吾平小学校	52
合 計					128

職場体験学習・インターンシップ等

期日	体験者等	内容	参加者数
令和元年5月22日～24日	霧島市立舞鶴中学校	職場体験学習(埋文センター整理作業)	5
令和元年8月6日	志布志高校教諭	パワーアップ研修(牧B遺跡)	1
令和元年8月7～8日, 20日	鹿児島市立花野小学校教諭	フレッシュ研修(鹿児島城跡)	1
合 計			7

まいぶんキット貸出事業

貸出内容							貸出対象数
本物の遺物(土器や石器など)をセットにしたものを学校等に貸出し、授業で本物に触れる機会を提供							対象14件, 910人以上
	貸出期間	学校等名	市町村名	対象			内容
				学年	学級数	児童・生徒数	
1	4月8日～5月10日	重富中	始良市	1	6	244	縄文土器・弥生土器
2	4月3日～4月19日	憶小	曾於市	6	1	5	縄文土器・弥生土器
3	4月11日～4月19日	鹿児島養護学校	鹿児島市	6	1	1	縄文土器・弥生土器
4	4月13日	清和小	鹿児島市	5・6	4	160	まいぶんキット縄文時代早期土器片・石器・まいぶんキット2
5	4月16日	米ノ津東小	出水市	5・6	2	70	まいぶんキット縄文時代早期土器片・石器・まいぶんキット2
6	4月22日～4月26日	始良小	始良市	6	4	130	縄文土器・弥生土器
7	5月3日～5月5日	縄文の森春まつり	霧島市				まいぶんキット5・6・7・8
8	5月24日～5月31日	和田小	日置市	6	1	3	農業センター遺跡群出土遺物
9	5月27日～6月7日	牟礼岡小	鹿児島市	6	1	20	土器・石器
10	7月5日～7月9日	細山田中	鹿屋市	1	2	47	土器・石器
11	7月10日～7月12日	国分南中	霧島市	1	3	100	土器・石器
12	9月18日～9月28日	鹿児島純心女子大学	薩摩川内市				定塚遺跡出土縄文土器・田原迫ノ上遺跡出土弥生土器
13	11月12日～11月22日	和田小学校校区民	日置市			100	農業センター遺跡群出土遺物
14	11月18日～12月13日	諏訪之瀬島社会教育学級	十島村			30	稲荷迫遺跡出土品
合計							910人

おでかけ体験隊支援

番号	期日	学校等名	所在地	対象学年等	人数	時間
1	4月13日	清和小学校	鹿児島市	5・6年	160	2時間
2	4月16日	米ノ津東小学校	出水市	5・6年	70	2時間

7 刊行物等

発掘調査報告書

No	シリーズ	発掘調査報告書名	所在地	執筆担当	発行月
1	セ201	出水貝塚	出水市中央町	松山初音・大保秀樹	令和2年3月
2	セ202	中津野遺跡	南さつま市金峰町	鮫島えりな・湯場崎辰巳・大保秀樹	令和2年3月
3	セ203	木佐木原遺跡	始良市蒲生町	黒木梨絵・宮崎大和	令和2年3月
4	セ204	宇都上遺跡	志布志市志布志町	藤島伸一郎・(株式会社バスコ)	令和2年3月
5	セ205	鹿児島(鶴丸)城跡	鹿児島市城山町ほか	永濱功治・阿比留士郎・藤崎光洋・山崎克之	令和2年3月
6	財25	細山田段遺跡1	鹿屋市串良町 曾於郡大崎町	鶴田静彦・森えり子	令和2年3月
7	財26	小牧遺跡1	鹿屋市串良町	田中時太郎・北園和代	令和2年3月
8	財27	永吉天神段遺跡5 第2地点-3 第1～3分冊	曾於郡大崎町	横手浩二郎・相良典隆・(株式会社バスコ)	令和2年3月

9	財28	宮脇遺跡	曾於郡大崎町	抜水茂樹・上床真	令和2年3月
10	財29	六反ヶ丸遺跡1	出水市六月田町	平木場秀男・倉元良文・有馬孝一	令和2年3月
11	財30	牧山遺跡2	鹿屋市串良町	堂込秀人・本高譲治・有馬孝一	令和2年3月
12	財31	川久保遺跡2 B・D地点	鹿屋市串良町	楸田岳志・中村有希・横手浩二郎	令和2年3月
13	財32	春日堀遺跡1	志布志市有明町	川口雅之・木之下悦朗・福永修一・馬籠亮道	令和2年3月
14	財33	安楽小牧B遺跡	志布志市志布志町	抜水茂樹・北園和代・馬籠亮道	令和2年3月
15	財34	安良遺跡	志布志市志布志町	上床真・小田裕人	令和2年3月

埋文だより(各2,400部発行)

No	シリーズ	内容	発行日
1	79号	先人たちの土地選び(下原遺跡)、報告書速報(本御内遺跡、山ノ口遺跡ほか)、県文化財に新指定(面縄貝塚)、啓発・普及活動(職場体験、まいぶんキット貸出事業ほか)、令和元年度発掘調査予定遺跡	令和元年 6月28日
2	80号	重要文化財に新指定(三角山遺跡)、発掘速報(高熊山激戦地、廣牧遺跡、鹿児島城跡、牧B遺跡ほか)、上野原遺跡今昔、ワクワク考古楽、パワーアップ研修、専門職員養成講座(初級、中級)紹介	令和元年 10月31日
3	81号	たくさんの「打製石斧」は何を語る?(廣牧遺跡)、発掘速報(中津野遺跡、宇都上遺跡ほか)、鹿児島城跡紹介、普及・啓発活動(西南戦争を掘り、学ぶ事業、専門職員養成講座)、遺跡公開(久保田牧遺跡)	令和2年 3月16日

8 鹿児島県立埋蔵文化財センター来所者数(平成31年・令和元年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人	小学生	12	73	8	48	149	4	13	6	13	7	9	33	375
	中学生	0	3	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	12
	高校生	72	0	0	2	8	0	0	4	0	0	0	0	86
	一般	134	202	177	189	257	159	241	224	174	161	194	450	2,562
	その他	0	0	0	22	56	0	0	0	0	44	0	0	122
	計	218	278	185	261	478	163	254	234	187	212	203	484	3,157
団	小学生	人員	0	101	98	0	100	0	111	0	10	0	0	420
		団体	0	1	1	0	4	0	3	0	1	0	0	10
	中学生	人員	47	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62
		団体	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	高校生	人員	0	0	0	0	0	0	0	58	0	0	0	58
		団体	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	一般	人員	4	7	13	0	14	0	21	23	42	49	0	173
		団体	0	0	1	0	0	0	1	11	2	3	0	18
	計	人員	51	123	111	0	114	0	132	81	52	49	0	713
		団体	1	4	2	0	4	0	4	3	3	3	0	24
計	小学生	12	174	106	48	249	4	124	6	23	7	9	33	795
	中学生	47	18	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	74
	高校生	72	0	0	2	8	0	0	62	0	0	0	0	144
	一般	138	209	190	189	271	159	262	247	216	210	194	450	2,735
	その他	0	0	0	22	56	0	0	0	0	44	0	0	122
	計	269	401	296	261	592	163	386	315	239	261	203	484	3,870

9 (公財)鹿児島県上野原縄文の森との連携

企画展・特別展関係

No	開催期間	企画展テーマ	講演会期日	職名・講師	講演会参加者数	総来園者数
				講演会テーマ		
第54回	4月20日 ～7月7日	「バックナンバー 古の美術品Ⅱ」	6月1日	南種子町立荃南小学校長 大久保浩二 氏	63	
				「バックナンバー 古の美術品Ⅱ」		
第55回	7月20日 ～11月10日	「新発見！かごしまの遺跡2019 ～発掘調査速報展～」	8月24日	湯場崎辰巳	40	
				「滝ノ上火薬製造所跡」		
				川口雅之		
				「春日堀遺跡」		
第55回	7月20日 ～11月10日	「新発見！かごしまの遺跡2019 ～発掘調査速報展～」	9月28日	藤島伸一郎	43	
				「本御内遺跡」		
				平木場秀男		
				「六反ヶ丸遺跡」		
第56回	11月23日 ～3月8日	「戦国武将 島津義弘の武と雅 考古資料にみるかごしまの戦国時代」	1月25日	鹿児島国際大学国際文化学部教授 太田秀春 氏	68	
				「戦国武将 島津義弘の武と雅 考古資料にみるかごしまの戦国時代」		

考古学講座

No	期日	タイトル	講師	参加者数
第1回	4月20日	「ブラツとモリ ～ご存じですか？上野原遺跡！」	上野原縄文の森職員	28
第2回	5月18日	「地層の考古学 ～上野原大地の成り立ち」	大木公彦氏 (鹿児島大学名誉教授)	45
第3回	6月29日	「はじめての考古学～科学でみる考古学～」	西園勝彦 (公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センター)	45
第4回	9月7日	「最新情報！上野原遺跡はもっと古くなる！？」	小林謙一氏 (中央大学文学部教授)	75
第5回	2月23日	「まち歩きの達人と行く！ ～島津義弘ゆかりの地 加治木まち歩き～」	東川隆太郎氏 (NPO法人かごしま探検の会 代表理事)	41

「河口コレクション」の展示(常設展示コーナー)

	期日	展示内容
第1回	5月18日～9月20日	古代編(鶴峯窯跡・薩摩国府跡・薩摩国分寺跡・小瀬戸遺跡)
第2回	9月21日～1月17日	河口貞徳氏の軌跡Ⅱ(和田前遺跡・鍋谷洞窟・片野洞穴)
第3回	1月18日～5月16日	標式遺跡シリーズⅢ(雀ヶ宮前平遺跡・大原遺跡・石坂上遺跡)

鹿児島県立埋蔵文化財センター

研究紀要・年報 **縄文の森から** 第13号

発行年月 2021年3月

編集・発行 鹿児島県立埋蔵文化財センター

〒899-4318 鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森2番1号

TEL 0995-48-5811

E-mail maibun@jomon-no-mori.jp

URL <https://www.jomon-no-mori.jp>

印刷 有限会社 国分新生社印刷

〒899-4301 鹿児島県霧島市国分重久627-1
